

熊本市 感染症発生動向調査 速報

現在の流行状況

手足口病が増えています！

熊本市における第13週(3月23日～3月29日)の定点医療機関あたりの手足口病患者報告数は、1.56(定点数16ヶ所、患者報告数25人)で、前週に比べて14件増加しました。

手足口病は、5歳までの子ども、特に2歳以下の乳幼児を中心に流行する急性ウイルス性感染症で、口の中、手のひら、足の裏や足の甲などに2～3mmの水疱性の発疹が出ます。年間を通じて、感染する可能性があります。7月が流行のピークとなることが多く、これから更に増加する可能性があります。注意が必要です。便や咳、くしゃみから感染しますので、排便処理後、食事前、調理前の手洗いやうがいなどが感染予防に有効です。

感染性胃腸炎にも引き続き注意しましょう！

定点医療機関あたりの感染性胃腸炎の患者報告数は、6.94人(定点数16ヶ所、患者報告数111人)となり、前週よりも報告が増加しました。引き続き、手洗いなどの感染予防策をしっかりと行いましょう。

期 間		平成27年 第12週		平成27年 第13週	
		3/16～3/22		3/23～3/29	
疾患名	疾患の増減	報告数	定点当り	報告数	定点当り
インフルエンザ 		47	1.88	36	1.44
RSウイルス感染症		2	0.13	4	0.25
咽頭結膜熱(プール熱)		2	0.13	4	0.25
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		23	1.44	16	1.00
感染性胃腸炎 		95	5.94	111	6.94
水痘(みずぼうそう)		6	0.38	14	0.88
手足口病		11	0.69	25	1.56
伝染性紅斑(りんご病)		2	0.13	2	0.13
突発性発しん		9	0.56	15	0.94
百日咳		0	0.00	0	0.00
ヘルパンギーナ		1	0.06	0	0.00
流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)		2	0.13	0	0.00
急性出血性結膜炎		0	0.00	0	0.00
流行性角結膜炎(はやり目)		12	2.40	16	3.20
細菌性髄膜炎		0	0.00	2	0.40
無菌性髄膜炎		1	0.20	1	0.20
マイコプラズマ肺炎		0	0.00	0	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)		0	0.00	0	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)		12	2.40	4	0.80